

平成29年度 町村議会広報研修会 報 告

期 日：平成29年5月22日(月)
会 場：郡山市 ビッグパレットふくしま

プログラム：

1. もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり
2. 議会広報クリニック

講 師：エディター・広報アナリスト 吉村 潔 氏

出 席 者：次期広報常任委員予定者のうち4人

国見町議会

東海林一樹 議長	2
八島博正 議員	3
村上正勝 議員	4
松浦和子 議員	5

平成29年度町村議会広報研修会報告書

平成29年5月29日

国見町議会議長 東海林一樹

【研修内容・感想】

① もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり

講師：エディター、広報アナリスト 吉村 潔 氏

② 議会広報クリニック

「もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり」では、全国の議会広報紙の中から、紙面づくりとして良いものを挙げ、具体的にどの点が良いのかを説明した。

次に、「議会広報紙クリニック」として、県内の自治体議会で発行している広報紙をいくつか取り上げ、具体的に良い点と悪い点を挙げ、悪い点については、こうしたほうが良いなどと具体的に説明をいただき、大変勉強になった。

以 上

平成29年度町村議会広報研修会報告書

平成29年5月23日

国見町議会議長 東海林一樹様

国見町議会議員 八島博正

【研修内容】

① もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり

講師：エディター、広報アナリスト 吉村 潔 氏

② 議会広報クリニック

天栄村、只見町、富岡町、棚倉町など、7町村の議会広報紙のクリニック

【感想】

- 議会広報紙は、議会の報告（結果）から提案型に変わりつつある。
- 写真等も住民の顔の見えるものに。また、記事は町の広報紙と同じものでなく、特に決算・予算などのグラフ等は注意が必要。
- 見出しを見て内容は読まれないので、記事も読んでもらえる工夫が必要である。

以上

平成29年度町村議会広報研修会報告書

平成29年5月30日

国見町議会議長 東海林一樹様

国見町議会議員 村上正勝

【研修内容】

① もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり

講師：エディター、広報アナリスト 吉村 潔 氏

② 議会広報クリニック

研修においては、広報アナリスト吉村潔氏より、議会広報紙づくりについて各町の広報紙を参考に、専門的な内容について説明を受けた。

【感想】

私個人の感想としては、議会の内容がもう少し具体的にわかるような内容でも良いのではないか思い説明を受けていた。

今回の研修を受け、議会広報紙づくりについては、議会報告だけでなく、住民目線での情報発信など、読者が読みたくなるような工夫や、議会のPRなど様々な点について考慮が必要であると感じた。ただ、町議会議員が広報紙にまで携わり1から10までやらなくてはならないのかといった疑問も感じている。

最後に、様々なことを考慮し広報の内容を検討構成していく議会広報委員会は大変な職務だと感じた。

以上

平成29年度町村議会広報研修会報告書

平成29年5月29日

国見町議会議長 東海林一樹様

国見町議会議員 松浦和子

【研修内容】

① もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり

講師：エディター、広報アナリスト 吉村 潔 氏

② 議会広報クリニック

エディター、広報アナリストの吉村潔氏による「もっと身近に、もっと読まれる議会広報紙づくり」の講演と、休憩を挟み「議会だより」の議会広報紙クリニックが郡山市のビックパレットふくしまを会場に開催され、県内の39町村が参加、国見町議会からは次期広報委員4名と事務局1名が出席した。講演では手に取って読んでみたくなる広報紙はどのような広報紙か、また予算、決算に関しては、町の広報紙と同じような作り方ではなく、議会は議会でどう対応していくのか、作り方を検討する必要性は大きいといったお話が特に印象的だった。

議会広報紙クリニックは、7町村の議会だよりを参考資料にクリニックが行なわれ、文字の大きさや写真の使い方、空白の活用などについてご指摘、ご指導があり、時間を大幅に延長しての研修となった。

【感想】

予定時間をオーバーし吉村先生のご指導をいただき、有意義な研修だった。先生のお話から、読み手が求める広報紙、手に取ってもらえる魅力ある広報紙づくりというのは、大変なエネルギーを要する作業だと強く思った。

国見町の「議会だより」は、レベルの高い読み手を考えた構成になっていると研修に参加し、改めて思った。現広報委員の思いを受け継ぎ、先輩議員のご指導をいただきながら、6月から2年間、広報委員として町民の皆様に関心を持っていただける、魅力ある「議会だより」の作成に携わってまいりたいと思います。

以上